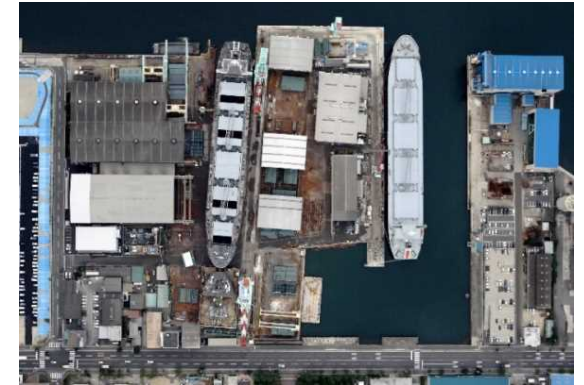


四国ドック(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 昭和2年創業。冷凍貨物運搬船やハンディバルカーでは国内外の船主・オペレータから高い評価を受けている。2018年には貨物艙容積が世界最大で最新鋭の冷凍貨物運搬船を完工した。
- 昨今の環境意識の高まりに対応する新たな船に取り組みつつ、製品の品質と生産性の向上を実現し将来においても製品競争力をもった船舶を継続して供給できる企業をめざす。



計画の概要

- 3D-CADの導入、デジタル化の推進、設計～発注管理～生産管理までのシステム間の連携を進め、設計リードタイムの短縮と、設計～生産までの管理の効率化、品質の向上を図る。
- 新しい設計システムを活用し顧客ニーズや環境性能の高い新型船を開発しマーケットに提供する。
- クレーンの大型化や工場再配置でブロックの大型化や一連の建造工事の効率化により、製造に係る工数削減と年間建造隻数の増加及び生産性の向上を図る。



<計画実施期間> 2022年11月～2026年12月

<実施場所> 四国ドック(株) 本社(香川県高松市)